

求められる表現力

「口下手で…」と悩み相談受けると、必ず「うらやましい！」と本気で答えます。心で感じたことを「この言葉でいいのかな」と一つ一つ確認して悩むから、時間もかかるのです。そこから出てくる言葉は本物です。ただし目安として、一つのことを話すのに最低1000の情報を入れてください。

ある商品のことを伝えるときは、自分で実際に使った体験談を話すのはもちろん、商品内容やユーザーの声、分らない言葉など「オタク」になるくらい、とにかくありとあらゆる角度から徹底的に調べ上げます。

そしてここからポイント。調べた1000の情報のうち10だけ話して残りの90は捨てます。捨てた分はすべて言葉のエネルギー、要するに話し手の商品に対する強い思いとなつて相手に伝わります。

言葉に魂を吹き込む

これを役者言葉では「せりふをうめる」「型に命を吹き込む」と言います。

役者は色々な役を演じます。私も普段の生活ではありません。私もお段の生活ではありません。ええ、さまざまな人物を演じ、体験しました。ある映画で殺人者を演じたとき、「私は彼を殺した」というせりふがあったのですが、少しもイメージがわからなかった。経験したこともなければ会ったこともない。殺人者が出てくるような映画やテレビを

話す以上に「心」伝える

見てもイマイチ、ピンと来ない。体験すればイメージは掴めますが、まさか人を殺すわけにもいきません。そんなとき、大きな魚を買ってきて家でさばきました。まず、のど元にグツと包丁を入れる。「うーん、こんな感じかな」次に、内臓に包丁をいれて素手でチュルチュルかき出し

情熱、生き様 感じたまま

てみる。「こんな感触かな」まな板にはすごい血の量。においをかぐとすごく生臭い。せっけんで手を洗ってもすぐまたにおってくる。「魚でこんなだと人間はこの何百倍だ」と、こんなことを繰り返すうちに、かなり殺人者の気分になっていきました。たった一言のせりふ「私は彼を殺した」に、ありとあらゆる情報をさまざまな角度から取り入れました。まさに1000を調べて10に込めるとは、こういうことなのです。

印象に残る話とは

よく、「はっきりに、内容を



《みやきた・ゆき》
劇団青年座を経て、20年の俳優実績を生かし「言響（心に響く話し方）スクール」を主宰。同スクールには全国から受講生が集まり、現在最も受講するのが難しいスクールの一つとされる。「言響サイト」(www.genkyo.net)を運営している。

すが、それよりも、話し手が話し手らしく心で感じたことを言葉という道具を使って表現することです。もちろん技術やスキルも大切ですが、実は聞く側はそれほど整ったものを求めていません。それよりも伝えたいことに対する話し手の情熱、生き様を感じたいのです。ある保険会社の社長が言響スクールを受講し、「今まで保険の良さを理解してもらいたくてお客さまを説得していた。でもそれは違う。これからは保険に対する私の思いを

漏らすことなく相手に伝えたい」と相談を受けます。でも、上辺だけ綺麗にまとまった話が印象に残るのでしょうか？ 大抵は「ああ、この話し方はうまいな…」ぐらいで流されてしまいます。

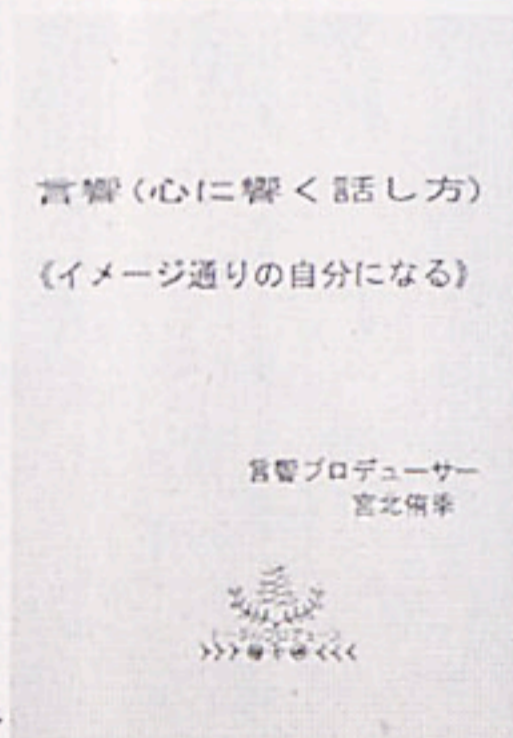
伝えてお客さまを感動させるのですね」と話していただきました。全くその通りです。

相手の印象に残る話、感動できる話とは「あなたの思いを伝えること」、それだけです。滑舌とか、発声も大切です。

話す内容よりも話し手の思いを伝える。それが心に響く話「言響」です。

相手の印象に残る話、感動できる話とは「あなたの思いを伝えること」、それだけです。滑舌とか、発声も大切です。

次回から、「企業社会の未来図 リーダーの条件」です。



言響 (心に響く話し方)
(イメージ通りの自分になる)

言響プロデューサー
宮北侑季



言響アドバイス

きちんと内容を伝えたい場合、一つの文はシンプルに短くする。回りくどい表現は、内容が伝わりにくく自分のイメージがブレるので避ける。

もう②相手を気遣ったり、敬語を使いすぎて表現が回りくどくなる文を短くする方法 ①一つの文に言いたいことは一つ ②相手によって言い方を変えることはもちろん「話し相手の状況」「自分の立場」「相手と自分の関係」の3つを把握した上で言い方を考える

顧客や社員と信頼関係を築きたい、自分の思いを確実に伝えたい方に簡単に実践できる「言響」のオリジナルテキスト「イメージ通りの自分になる」(3150円)＝写真＝を先着6人にプレゼントします。応募方法は、氏名、住所、携帯電話番号を明記して、メール (info@genkyo.net) で。